

作成日： 2024年 1月 29日

西暦 2009年 1月 1日から西暦 2022年 12月 31日の
間に順天堂浦安病院にて小細胞肺癌に対し、
根治目的の放射線療法を受けた患者さんへ
【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院放射線科では「限局型小細胞肺癌の化学放射線療法中に発熱性好中球減少症が発生した症例における放射線治療継続の安全性、後方視的研究」という研究を行っております。この研究は、限局型小細胞肺癌に対して、根治目的の化学放射線療法中に、抗がん剤などの副作用で、血液中の好中球が減少したことにより、感染防御機能が低下し、そのため、38度以上の発熱が生じた（発熱性好中球減少症）患者さんにおいて、治療効果を低下させないために、放射線治療の休止期間を設けずに治療を継続した場合の安全性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に限局型小細胞肺癌に対し、根治目的の化学放射線療法の治療を受けた患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- 1.この研究の対象となる患者さんは、限局型小細胞肺癌の方で、西暦 2009年 1月 1日から西暦 2023年 12月 31日の間に放射線科で根治的放射線療法を受けた方です。
 - ・利用させていただく診療情報：具体的な項目（診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査））です。
 - ・収集期間：西暦 2024年 3月 1日～西暦 2026年 3月 31日
 - ・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属浦安病院
（研究責任者：齋藤アンネ優子）
- 2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - ・研究実施期間：研究実施許可日 ~ 西暦 2026年 3月 31日
- 3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、放射線科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属浦安病院(研究責任者:放射線科 齋藤アンネ優子)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当なし

<研究協力機関>

該当なし

<委託機関>

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院

連絡先: 047-353-3111

担当者の所属・氏名:放射線科 齋藤アンネ優子